



地方独立行政法人

北海道立総合研究機構

産業技術環境研究本部

工業試験場・ものづくり支援センター

令和7年度 3Dデジタル造形研修 第3回

金属・セラミックスAM技術セミナー

2025年 **11**月**4**日(火) 13:15-16:30

(開場・受付開始 13:00~)

参加費
無料

会場：北海道総合研究プラザ セミナー室+オンライン配信 (zoom)

(札幌市北区北19条西11丁目：アクセスは裏面に記載)

講演1

13:20-14:10

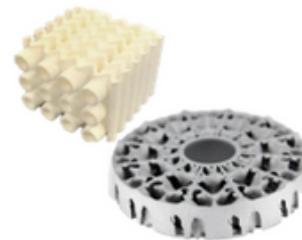
バインダーージェット技術を用いたアルミニウム部品とセラミックス部品の開発事例の紹介

講師

株式会社リコー 先端技術研究所
IDPS 研究センター 第四開発室 室長

佐々木 隆文 氏

近年、その生産性の高さから量産用途での適用が検討されているバインダーージェット技術について、アルミニウムとセラミックス材料を対象とした適用事例をご紹介します。



ご紹介

14:20-14:50

日本機械学会北海道支部の紹介

講師

北海道科学大学 寒地先端材料研究所 所長
工学部 機械工学科 教授

松田 寿 氏

日本機械学会の活動紹介 2025～ 道内の産学連携を促進する～

ラピダスの千歳進出/大型洋上ウインドファームの運開/北海道新幹線の札幌延伸など、機械工学関連企業の活躍の場が広がっています。日本機械学会北海道支部として、皆様とアカデミアの架け橋になりたいと考えています。



講演2

14:50-15:40

金属AM分野の現状課題と日本製鋼所における開発状況

講師

日本製鋼所 マテリアル技術研究所 金属粉末技術Gr
兼)新事業推進本部 金属材料事業推進室

萩沢 武仁 氏

近年、金属AM技術の適用が世界中で進められています。本講演では、金属粉末を原料に用いたAM技術に注目し、現状の課題を概説した上で、日本製鋼所における開発状況をご紹介します。



15:40-16:30

パネルディスカッション・参加者交流会

製造業におけるDX化・デジタル化が進む中で、3Dモデリングや3Dプリンターは不可欠なツールとなっています。しかし、海外に比べて日本国内ではその導入が遅れているのが現状です。本研修では、3Dプリンターを活用した最新の事例をわかりやすくご紹介いたします。会場ではサンプルを展示いたしますので、手に取ってご覧いただけます。今後の製品開発・研究開発に向けた情報収集や新人研修の場としてお気軽にご参加ください。

WEBからのお申込み



左のQRコード、または下記URLのお申し込みフォームからお申し込みください。

<https://forms.gle/TPPFrtm5aaddRQak7>

メールでのお申込み

件名を「3Dデジタル造形研修第3回申込」として頂き、下記の情報をメールにご記載の上、kaihatsu@hro.or.jpまでお送りください。

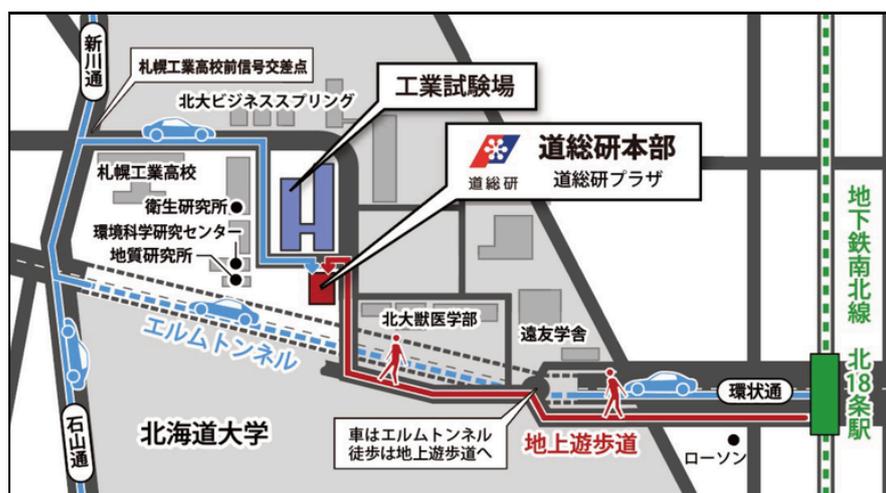
- ・ 貴社名・所在地・業種・参加者氏名（ふりがな付）
- ・ 参加者所属・ご連絡先（メールアドレス、電話番号）
- ・ 参加方法（来場 or オンライン）

お申込み締め切り日 : 2025年10月30日(木) まで

お問い合わせ先

地方独立行政法人 北海道立総合研究機構 産業技術環境研究本部
ものづくり支援センター（担当：塚本、都築）
〒060-0819 札幌市北区北19条西11丁目
電話：011-747-2324（直通）/ FAX：011-726-4057 / E-mail：kaihatsu@hro.or.jp

会場へのアクセス：札幌市北区北19条西11丁目 北海道総合研究プラザ セミナー室



▶ 徒歩（約1km）

市営地下鉄南北線「北18条駅」より徒歩約15分
※エルムトンネルの上を通ります。
地上遊歩道をご利用ください。

▶ 車

JR「札幌駅」北口より車で約15分
※新川通の「札幌工業高校前信号交差点」からのみお入りいただけます。
※地下鉄北18条駅側から来られる場合は、**エルムトンネル**をご利用ください。

本研修は、地域活性化雇用創造プロジェクト事業の一環として実施しています。ご参加いただいた企業の皆様には、研修会終了後に雇用面での取組や、雇用実績などの調査をお願いしております。今後の取組の資質向上に役立てる目的ですので、ご協力をお願いします。

※記載していただいた個人情報は、研修・セミナー等の運営目的以外では使用いたしません。

